



氏子総代が各家を清める



子どもたちの無病息災を願ってお菓子が配られる

## 鯉沼の豊年祭

福和田鯉沼で9月12日、150年の昔から続いているという磐裂根裂神社の豊年祭が行われました。

全戸から氏子一人が出て、神社から氏子役員を先頭に、御輿、太鼓、つつみなどを連ねて、1軒づつ回り、五穀豊饒と家内安全を祈願するもので、町内では鯉沼だけに残っている行事です。

この一行を各家で出迎え、酒とにしめ（煮物）や赤飯を、子どもたちにはお菓子を振る舞い、村人全員で秋の豊作を神に祈りました。

# 国際的な福祉行政を見つめて

## 「第3次海外行政視察団が北欧を歴訪」

毛塚収入役を団長とする第3次壬生町海外行政視察団22名が、9月23日から10月2日までの10日間、

福祉先進国デンマーク、スウェーデン及びフランス

を歴訪、高福祉国家の現況を見聞し、国際的な認識

と理解を深めてきました。



ストックホルム市庁舎中庭にて（スウェーデン）

### デンマーク・スウェーデン・フランスを視察して

第3次海外行政視察団は、9月23日から10月2日までの10日間、デンマーク、スウェーデン、フランスの3か国を視察してまいりました。

今回の視察の目的は、21世紀を目前に控え、本格的な高齢化社会の到来が身近なものとなってきた現在、「社会福祉」をとりまく諸施策の確立が社会的課題であることを踏まえ、福祉先進国の現況を見聞し、国際的な理解と認識を深め、本町の福祉行政、さらには、新しい町づく

りの推進に役立てることを目的とした視察でありました。

最初の訪問国、デンマークのコペンハーゲンでは、2か所の身体障害者施設を視察しました。

最初に訪れたライオンズ住宅は、国内の18歳から45歳までの身体障害者を対象にした施設で、グループ活動、

集団活動などを積極的に展開しつつ、各自の主体性を重視した治療および指導をされているとのことでした。

さらに、入居者にとっては、家族との接触は非常に意義があり、施設から家族に対し情報の提供など、相互の協力体制が極めて重要であるとのことでした。

デンマークでは、多く



スウェーデンのケア(介護)付高齢者住宅

のショートステイ施設があり、身体障害者と家族が一時的に生活する場所が設けられています。次に訪問した自活者集合住宅は、身体障害者の自活を目的とした集合住宅で、いずれも独立した生活基盤が確立しています。



ライオンズ障害者集合住宅の研修風景(デンマーク)

ストックホルム市庁舎の視察研修会場(スウェーデン)



このような自活者集合住宅が市内に35か所あって、専門の指導者(社会教育者)が常時配属されているとのこと。次は訪問国、スウェーデンのストックホルムでは、最初に市庁舎を訪れ、国際交流担当のパイバラ・オールさんから社会福祉施策について説明をいただきました。特に、老人(高齢化)の問題、子どもの問題、家庭の問題など基本3原則を重視した行政施策の確立が重要事項であること。とりわけ、寝たきり老人をつくらないために、ホームヘルパー、グループ看護など、

地域看護体制の確立が重要であると力説されました。次に訪れたウェスタークバルネン・サービスハウス(ケア付高齢者住宅)は、1981年に建てられた高齢者用の住宅であり、それぞれ独立した部屋(キッチン、シャワー付)が165部屋(45㎡〜65㎡)あるとのことでしたが、入居者は女性が比較的多く見受けられました。入居料は、入居者のヘルプの必要度合

や年金受給額などにより、最終的には調整されるとのことです。私たちが視察してまいりましたコペンハーゲン及びストックホルムの諸施設を通じ、高福祉社会を実現するためには、地方自治体と地域住民が一体となり、それぞれの責任と義務分担を明確に履行している現状を見聞きでき、大変参考になりました。

フランスでは、ルーブル美術館、ノートルダム寺院など、すばらしい数々の絵画・彫刻や建築物を見ることができました。以上3か国を視察してきましたが、充実した福

パリ凱旋門から市内



祉行政、道路・街路・公園の景観の美しさ、文化・芸術の偉大さは、私にとりましてもこれからの新しい町づくりに夢と希望を与えてくれる思いでした。

団員の皆様にも、それぞれ収穫の多い視察ができたことと思えます。

さらに、視察期間中、副団長さんをはじめ、班長さん、各団員のご協力をいただきながら所期の目的を達成し、無事に帰国できましたことを深く感謝申し上げます。

第3次壬生町海外行政視察団  
団長 毛塚 重徳

第3次海外行政視察団員(22名)

(9月23日現在)

班	役職名	氏名	歳	備考
1	事務局長	橋本良計	46	町指名(町福祉課長)
1	班長	日永正巳	51	町指名(町福祉課長)
		大山正夫	63	
1	班長	関本和夫	40	町指名(町消防団分団長)
		戸崎恒	68	
1	班長	須釜作一	57	町指名(町議会議員)
		荒川誠一	65	
1	班長	茂川重徳	59	町指名(町収入役)
		毛塚重徳	59	
2	班長	池節子	49	町指名(町議会議員)
		林光代	68	
2	班長	大島美智子	65	町指名(町議会議員)
		栗原芳子	63	
2	班長	中川和江	49	町指名(町議会議員)
		高桑勝子	50	
3	班長	山形ルイ	54	町指名(町議会議員)
		石江由美子	51	
3	班長	橋本サツ	65	町指名(町議会議員)
		斎藤英子	63	
3	班長	木村シズ	56	町指名(町議会議員)
		浜田千鶴子	64	
3	班長	佐藤カツ	57	町指名(町議会議員)
		佐藤カツ	57	

# 平成5年度 長寿番付表

9月1日現在 (年齢は平成5年12月31日付)

町内	生年月日	(東)		番付	(西)		町内	
		年齢	氏名		年齢	氏名		
西高野	M25. 1. 6	101	植竹マサ	横綱	落合シゲ	101	M25.12.15 西部	
下表町	M26. 9.19	100	石崎フジ	張横綱	生沼君子	99	M27. 7. 6 しもつけ荘	
城内	M29. 1. 9	97	稲葉菊次郎	大関	稲葉サツ	97	M29. 2.20 上町	
中表町	M29. 5.14	97	和貝ハナ		井上雄一郎	97	M29. 9.22 幸町三丁目	
至宝北	M30. 2.25	96	木村ナカ	関脇	長島ハツ	96	M30. 2.26 仲通町	
下町	M30. 6. 1	96	篠崎ツル		橋本ハナ	96	M30. 6.17 仲通町	
原坪	M30. 7.20	96	高久ヒサ		田中セキ	96	M30.11.20 落合	
万町	M31. 3.25	95	高橋喜三郎		川又△メ	95	M31. 3.27 中泉	
上通町	M32. 4.25	94	石谷トミ	小结	水野マサ	94	M32. 6.20 緑町二丁目	
原坪	M32. 6.28	94	鈴木キセ		刀川宗一	94	M32. 9.30 北小林	
三好町	M32.11. 3	94	菅野ヨネ					
栄町	M33. 2. 6	93	前原トシ	前頭1	長戸ヤエ	93	M33. 1.14 しもつけ荘	
安塚南部	M33. 3.30	93	佐藤ツネ		2	大久保ヨテ	93	M33. 2.25 上長田
城内	M33. 4.20	93	稲葉ナカ		3	上田夕ミ	93	M33. 4. 1 中泉
西高野	M33.10. 8	93	鈴木ジャウ		4	田中フミ	93	M33. 5.15 上通町
福和田	M33.10.21	93	鈴木橋孝		5	鈴木子之吉	93	M33.10.14 栄町
福和田	M33.11.18	93	軽部あさ		6	大橋春之進	93	M33.10.22 車塚
下町	M34. 1.14	92	神長キン		7	篠原ヨシ	93	M33.12.20 上坪
上新町	M34. 2. 1	92	大柳アサル		8	新本春吉	92	M34. 1.30 上表町
万町	M34. 2. 7	92	野口ハル		9	関本國平	92	M34. 2. 7 東下台
下横町	M34. 3. 4	92	本間ハナ		10	舘野工チ	92	M34. 2.11 国谷外道
国谷2	M34. 5.10	92	石村ハナ	11	荒川スミ	92	M34. 4.20 台宿	
下横町	M34. 7.15	92	鈴木長	12	武藤カク	92	M34. 6.18 城東町	
上長田	M34. 9. 1	92	中川章	13	鈴木トヨ	92	M34. 8. 2 原坪	
上表町	M34. 9.21	92	鈴木チカ	14	田中ヨシ	92	M34. 9.11 至宝南	
下町	M34.10.17	92	賀長アキ	15	寺内ツネ	92	M34. 9.21 田向	
栄町	M34.10.28	92	白倉シズ	16	藤榮ベノ	92	M34.10.25 北小林	
緑町二丁目	M35. 3.15	91	阿部勝治	17	飯塚キク	92	M34.12.12 上田	
釜ヶ淵	M35. 6. 1	91	坂井スイ	18	鈴木キヨ	91	M35. 3.17 至宝南	
旭町	M35. 6.13	91	出本寶重	19	和久井ヨイ	91	M35. 6. 4 下表町	
しもつけ荘	M35. 7. 8	91	古澤ノブ	20	神長ヨシ	91	M35. 6.25 上町	
下坪	M35. 8.22	91	清水トブラ	21	山川キク	91	M35. 8.13 台坪	
上新町	M35. 9.20	91	荒川キン	22	黒川ミヨ	91	M35. 9.14 福和田	
上町	M35.10.25	91	大島スイ	23	片柳くに	91	M35.10.18 しもつけ荘	
下町	M35.12. 6	91	賀長ヤス	24	早乙女チ	91	M35.11.25 台宿	
釜ヶ淵	M36. 1.17	90	出井倉一郎	25	渡邊寅八	91	M35.12.20 六美南部第2	
しもつけ荘	M36. 1.18	90	福田徳太郎	26	渡邊照雄	90	M36. 1.17 六美南部第1	
しもつけ荘	M36. 2.27	90	青木ヨシ	27	河野辺英	90	M36. 2. 8 安塚1	
上坪	M36. 3. 5	90	毛塚トヨ	28	中村きよ	90	M36. 3. 1 中表町	
上町	M36. 3.17	90	大関ハマ	29	上野キエ	90	M36. 3.15 万町	
上田	M36. 4. 7	90	島田ヒナ	30	鈴木レン	90	M36. 3.28 下馬木	
下馬木	M36. 4.25	90	坂田ハツ	31	荒川ハツ	90	M36. 4. 8 中央	
上通町	M36. 7. 7	90	丸山金治郎	32	鈴木ハツ	90	M36. 6.28 下横町	
上通町	M36. 7.20	90	奈良部峯吉	33	佐藤川兼	90	M36. 7.18 中泉	
東下台	M36.10.10	90	宇都見ミ	34	山川兼吉	90	M36. 7.28 台坪	
安塚1	M36.10.21	90	岩崎キヨ	35	宇賀神夕	90	M36.10.16 舟町	
栄町	M36.11. 7	90	岩見ヨシ	36	野口とも	90	M36.11. 5 国谷本田	
国谷新田	M36.11.17	90	高山キン	37	飯田卫	90	M36.11.14 いずみ	
安塚2	M36.12.14	90	山中キ	38	戸館喜一	90	M36.12. 1 至宝北	
				39	鈴木シ	90	M36.12.16 北小林	

# 百歳誕生

下表町の石崎フジさん

写真中央が百歳の石崎フジさん



内閣総理大臣から

賞状と銀杯が贈られる

石崎フジさん（下表町）は明治26年9月19日生まれで、今年めでたく百歳になりました。清水町長は9月9日に石崎宅を訪れ、百歳のお祝いに細川内閣総理大臣から贈られた賞状と銀杯をフジさんに伝達しました。

フジさんは百歳とは思えないほどお元気で、少し耳が遠いほかは今でも身の回りのことは自分でしています。よく戸を開けて道行く人を眺めたり、家の西畑へ散歩をしたりしています。また、なめる程度という毎日の晩酌を楽しみにしているそうです。

## 社会福祉に貢献

県社会福祉大会で表彰される

第43回栃木県社会福祉大会が9月8日、栃木県総合文化センターで開かれ、その席上、社会福祉の功績が認められ、本町から次の方々表彰されました。

### 栃木県知事表彰

- ◎民生委員・児童委員  
功労者の部  
大栗 トミ、小林 満子、早乙女俊子、  
二ノ宮一義、早川 悦子、福田 キヨ
- ◎ホームヘルパーの部  
増山 千代
- ◎社会福祉施設・団体または  
その従業者の部  
町身体障害者福祉会 田中 一男  
壬生寺保育園 渡邊 治美

### 栃木県社会福祉協議会長表彰

- ◎社会福祉施設・団体関係  
功労者の部  
町身体障害者福祉会 熊倉 重一  
第一 保育所 竹内 敬子  
第二 保育所 遠藤八重子

### 栃木県共同募金会長表彰

- ◎共同募金功労者の部  
大島 克己、早川 悦子  
幸町一丁目自治会

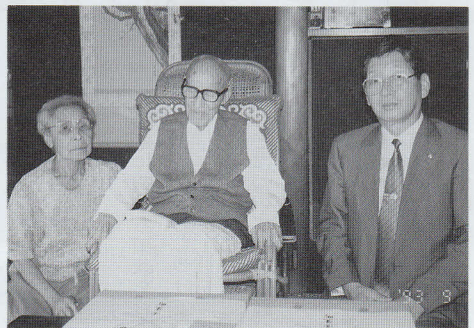
## 700人が敬老のつどい楽しむ



敬老のつどいが9月22日、壬生中央公民館で開かれ、招待された約700人の  
お年寄りは浪曲や落語、歌謡漫談、歌謡  
曲などで楽しい1日を過ごされました。

## 町長の高齢者訪問

98人（90歳以上）に記念品贈る



男性最高齢の稲葉菊次郎さん（中央）

90歳以上のお年寄りの長寿を祝って、9月2日・6日・7日の3日間、町長の高齢者訪問（一部助役が訪問）を行い、記念品を贈りました。町内では、今年28人の方が90歳になりました。90歳以上の方は98人になりました。

# 楽しい集団生活の体験を



## 保育所(園)の 入所(園)のご案内

来年度の保育所(園)の入所(園)児童を募集します。

かわいいお子さんを責任をもってお預かりしますので、入所(園)を希望される方は次により手続きをしてください。

### 申込方法

入所申請書に必要事項を記入の上、役場福祉課または各保育所(園)に申し込みください。入所申請書は、福祉課または保育所(園)に用意してあります。

### 申込締切

平成5年12月10日(金)

### 入所基準

就学前のお子さんで、両親および祖父母が仕事、病気、出産、病人の看護などにより家庭で保育ができない場合や母親がいない場合など、昼間、家庭で保育ができないなどの理由があること。

なお、0歳児、1歳児の入所は限りがあります。

### 入所選考

入所基準に従って、保育の必要性の高い順から入所措置をします。

### 入所決定

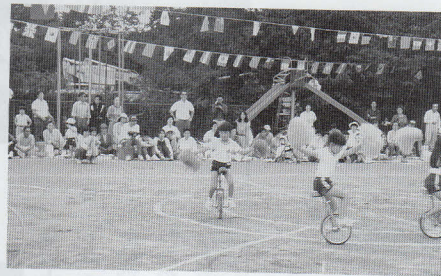
申請書に基づき調査の上、来年度2月ごろ保護者に通知します。

### 保育料

両親などの町県民税および所得税の税額によって決定されます。

### 保育時間

午前8時30分～午後5時



### 特別保育を

### 実施しています

(園児数に限りがあります)

#### ◎延長保育

(朝) 午前7時～午前8時30分  
(夕) 午後5時～午後7時

#### ◎保育の条件

状況調査し、必要と認められた場合

#### ○保育料

一般保育料に延長保育料が加算されます。

#### ○実施の条件

各保育所で一定数以上の希望者がいる場合に限り実施します。

#### ◎障害児保育

一定の条件を満たす障害児をお預かりします。

#### ◎乳児保育

○実施保育所 壬生寺保育園

ありんこ保育園

(産休明けの乳児からお預かりします)



### 子育て相談

子どもに関する相談をお受けします。子どものしつけ、言葉、知能などや、肥満アレルギー、偏食などについて、お気軽にご相談ください。

#### ◆問い合わせ先

役場福祉課児童福祉係

(☎) 82-1234

誇れるまちづくり事業

## 第7回企画展

## 壬生城展を開催

埋れた城を探る

- 期間 10月17日～11月23日
- 会場 町歴史民俗資料館

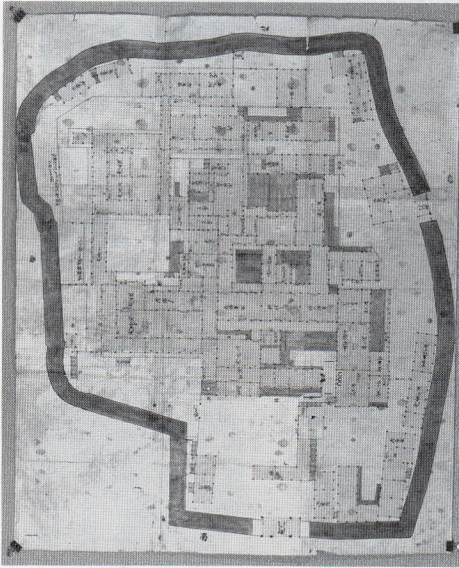
## 280年ぶりに壬生城絵図が里帰り

壬生城は、文明年間に壬生氏2代目綱重によって築かれたといわれています。これより前の城跡は、現在より北方にあたる壬生の上新町に存在し、俗に「壬生古城」といわれています。

現在の壬生城は、鹿沼台地の南端に位置し、河川合流に挟まれた自然条件を巧みに利用して

築城されたことが分かります。

中世に築かれた壬生城は、江戸時代に入ると壬生藩の政治・経済の中核として引き続き維持され、城の拡張や城下町の整備が行われました。その規模は、本丸、二の丸・三の丸などの曲輪や八つの門からなり、総坪数は8万坪といわれています。



壬生城中絵図(加藤家時代)  
水口町歴史民俗資料館蔵

このような壬生城も明治維新の改革により廃城となりました。その後、建物の撤去、城地の払い下げなどにより、その景観を大きく変えていきました。今日、壬生城のかつての姿をたどろうにも、その全体の姿を理解することはなかなか困難です。

そこで、町歴史民俗資料館では、第7回企画展として「壬生城——埋れた城を探る——」と題し、かつての壬生城を絵図、文献史料、発掘出土品、遺構、模型などを通じて、もう一度探ってみようと考えました。その一つの資料に、加藤家時代(1695～1712)の「壬生城中絵図」(写真：水口町歴史民俗資料館蔵)が280年ぶりに里帰りして展示されます。

この企画展示を通じて、壬生城の全体像が少しでも分かっていたければ誠に幸いです。また、「壬生町史」の中世を担当された東京大学教授の黒田日出男氏を迎えて、次の日時により記念講演会を行います。

## 企画展記念講演会

- ◇日時 10月31日(日) 午後2時
- ◇演題 「壬生城の中世と近世」
- ◇講師 東京大学教授 黒田日出男氏

## 劇団銀河鉄道のぬいぐるみミュージカル

## オズの魔法使い

## 『メルヘンのまちづくり』

## 佐藤しのぶコンサート

- と き 平成6年2月12日(土)  
開場：午後6時 開演：午後6時30分
- ところ 壬生中央公民館大ホール
- 入場料 2,000円(全自由席)
- ※入場券は、12月3日(金)より壬生中央公民館、稲葉、南犬飼両出張所で取り扱います。
- ◆出演者 佐藤しのぶ(ソプラノ)。N響～堀正文、田中 裕、中竹英昭、木越 洋、西田直文、中野 富雄。木村茉莉(パリ国立高等音楽院)。森島英子(東京芸大講師)

主催：(財)壬生町施設振興公社 後援：町教委

- 日時 12月12日(日)  
開場：午後1時、開演：午後1時30分
- 会場 壬生中央公民館大ホール
- 入場料 800円(全席自由席)  
※こども・おとなとも同じ料金です。  
3歳以上は有料となります。
- 入場券 壬生中央公民館、稲葉出張所、南犬飼出張所で取り扱っています。
- 問合せ先 壬生中央公民館(☎82-0108)  
主催／(財)壬生町施設振興公社  
後援／壬生町教育委員会

# 交通事故防止を誓う

## 交通安全町民大会に300人参加



町民大会であいさつする清水町長

交通事故のない明るく住み良い町づくりを  
目ざした第18回壬生町交通安全町民大会が9  
月24日、壬生中央公民館において町総合安全  
会、町交通安全協会をはじめ、栃木警察署、  
町内各種団体から約300人が参加して開か  
れました。

### 交通事故のない 明るい町づくり

大会の主催者を代表して清水町長は、「交通安全の意識の高揚を図って、交通ルールと交通マナーのなお一層の徹底をしてもらい、交通事故のない明るく住み良い町づくりを進めていきたい」とあいさつしました。

また、大会は交通事故犠牲者への黙禱、功労者関係表彰、ポスター・作文入選者表彰、最優秀作文発表、児童から交通指導員と警察官へ花束贈呈が行われ、最後に、交通安全母の会会長の荻原久子さんより、交通事故防止の徹底を誓う「大会宣言」が読み上げられました。  
大会の後、交通安全教育映画が上映され、参加者の意識の高揚が図られました。



睦小1年 平岩 彩

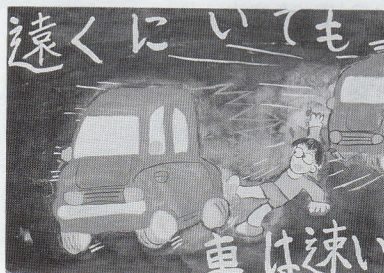
### 大会宣言

わたしたち壬生町民は、常に人命を尊重し、お互いに譲りあいといったわりあいの精神を持ち、交通安全意識の高揚と交通事故防止の徹底を図るため、次のことを実践し、普及するようここに宣言する。

- 一、わたしたちは、常に交通規則を守り、飲酒運転並びに無理な追い越しや他人に迷惑をかけるような運転はしません。
- 一、わたしたちは、道路を横切るときは必ず止まり、安全を確認し、車の前後は絶対に横断しません。
- 一、わたしたちは、交通事故から子供や老人を守ります。
- 一、自分で自分を守るため、交通安全の基本を身につけることを実践します。



北小2年 上田泰洋



壬生小5年 柄目 健一



睦小4年 毛塚あゆみ

# 表彰

## 〔功労者表彰〕

佐藤進(鹿島)、飯島武(東原)  
 南坂武治(西高野)、渡辺一清  
 (城内)、川又弘久(鹿島)、  
 梅山シゲオ(至宝町南)、岩田  
 清子(六美町南一)、植竹幸子  
 (台宿)、寺内広子(上坪)、  
 中上あき子(安塚中央)、関根  
 町子(東下台)、中川テイ子  
 (上表町)、大場フサ子(稲葉  
 下馬木)、五月女ひろ子(本郷)  
 高山トミ(上長田)、大塚春美  
 (上田)、丸山トキエ(幸町三)

## 〔感謝状〕

栃木 勝(前宿坪)

## 〔ポスター〕

☆最優秀賞 平岩彩(睦小1年)

上田泰洋(北小2年)、市川真  
 美加(東小3年)、毛塚あゆみ  
 (睦小4年)、柄目健一(壬生  
 小5年)、深瀬七恵(睦小6年)

齋藤美樹(壬生中2年)、渡辺  
 亜矢子(壬生中3年)、青木奈  
 津江(壬生中3年)

☆優秀賞 木村吉亨(東小1年)  
 河野邊奈緒(安塚小1年)、渡  
 辺真奈美(東小1年)、阿久津  
 友希(藤井小2年)、荒川卓哉  
 (睦小2年)、落合可織(羽生  
 田小2年)、奥村光(睦小3年)

青木心吾(壬生小3年)、辻浦

亮子(羽生田小3年)、武藤健  
 治(東小4年)、荒川浩之(壬  
 生小4年)、須藤あき(睦小4  
 年)、小野文恵(壬生小5年)、  
 田口英悟(安塚小5年)、杉山  
 史弘(睦小5年)、落合由佳  
 (東小6年)、加藤円(壬生小  
 6年)、賀長あゆみ(稲葉小6  
 年) 島田裕介(北小6年)、升  
 永傑(壬生小6年)、辻雅之  
 (南犬飼中1年)、田辺佳広  
 (壬生中2年)、三井裕紀子(南犬  
 飼中2年)、川島緑(壬生中3  
 年)、八木澤真弓(壬生中3年)

## 〔作文〕

☆最優秀賞 幸村友子(睦小3  
 年)、阿部徹(安塚小6年)

☆優秀賞 星野麻奈美(藤井小  
 1年)、前澤信忠(睦小2年)、  
 榎木直行(稲葉小4年)、佐藤  
 陽子(壬生小5年)、神永敬  
 (稲葉小6年)、関口智英(南  
 犬飼中1年)、大庭徹也(南犬  
 飼中2年)、柘植綾子(南犬飼  
 中3年)

睦小6年 深瀬七恵



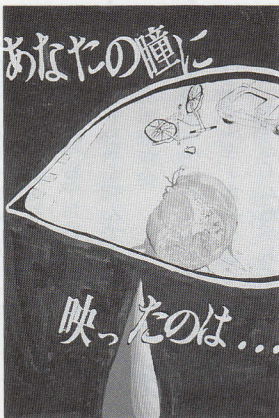
ポスター表彰



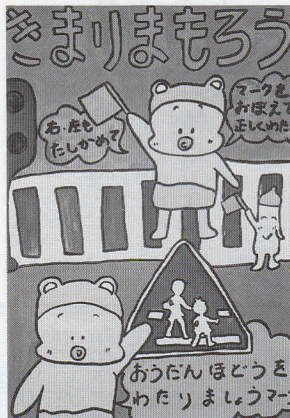
作文発表

安塚小6年 阿部徹君

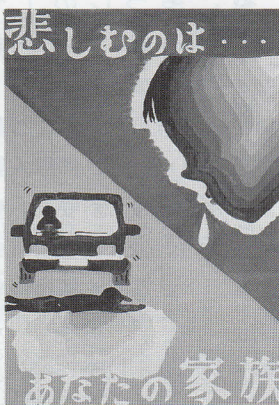
睦小3年 幸村友子さん



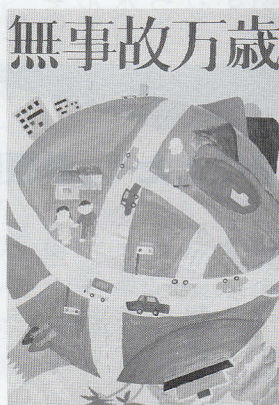
壬生中2年 齋藤美樹



東小3年 市川真美加

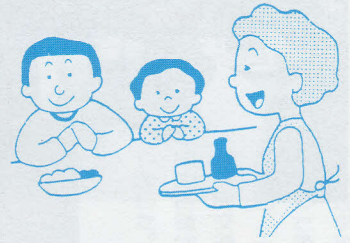


壬生中3年 青木奈津江



壬生中3年 渡辺亜矢子

# 食事と健康 51



食べ過ぎに気をつけて

## 肥満を予防

肥るといふことは、エネルギーの出入りがバランスを欠いていることです。「自分ではたいして食べていないのに肥る」と

いう人がいますが、それなりに体を動かすことが少なければ、当然肥ってしまいます。

昔から、『腹八分目』ということがいわれていますが、食べ過ぎに注意して自分の体重に開心を持つように心掛けることが大切です。

もし、減食をしたい人がいましたら、次のことを参考にしてみてください。

- 1、朝食を充実させ、夕食は軽く。また、夜食は絶対やめる。
- 2、食事の前に、少し軽い運動をする。

### 「減食の工夫」

- 3、生野菜や汁物を先に食べ、ある程度の空腹感をなだめから米飯を食べる。
- 4、ゆつくりと良く噛んで食べる。
- 5、海藻類・こんにやく・茸類など低エネルギー食品を多く使って、ポリウム感があるように盛ると満足できる。

食生活は一種の「くせ」（習慣）です。減食を決意して1、2週間で体の方も慣れてくるものです。この期間をふんばって、上手に減量しましょう。

肥満は万病のもと！ 肥満を予防して成人病を防ぎましょう。を壊し、成人病の原因になってしまうことさえあるのです。

そこで、アルコール依存症にならないためには、適量を守ってお酒と上手につき合う。これにつきます。また、週に最低2日間はお酒を飲まず、肝臓を休ませる「休肝日」をつくることも大切です。

## 長年、適量を守らず飲酒が原因

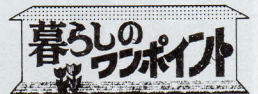
### ■アルコール依存症

適量を守れず長期にわたってお酒を飲み続け、その結果、いつでもお酒を飲まなければいけない状態になる。これが、俗にアル中と呼ばれるアルコール依存症です。現在、アルコール依存症と診断され入院を必要としている人は約80万人、その子備軍の数は、2000万人とも3

00万人ともいわれています。週2日は「休肝日」を

アルコールには、気分をリラックスさせ、人づき合いを潤滑にする働きがあります。しかし、依存症になってしまうと、人間関係の潤滑であったお酒も、それを壊す起爆剤になりかねません。なかには、肝臓や胃など体

を壊し、成人病の原因になってしまうことさえあるのです。そこで、アルコール依存症にならないためには、適量を守ってお酒と上手につき合う。これにつきます。また、週に最低2日間はお酒を飲まず、肝臓を休ませる「休肝日」をつくることも大切です。これから先、お酒と楽しくつき合うためにも、そしてあなたの体のためにも、適量を守ってほしいものです。



「染みはこすらずにたたく」が原則です。染みがついたら、すぐその箇所の下に厚いタオルを当てます。そして、水で濡らした布で周りからトンとたたき、泥れを下のタオルに移します。

### 簡単にできる染み抜き

## 「こすらずにたたく」が原則

家庭や外出先で、コーヒーやジューズ、調味料の染みを服につけてしまった。このような経験をした方は多いと思います。そこで、簡単にできる染み抜きを紹介しましょう。

す。要は早く処理をすることで。外出先で汚したときは、ハンカチなどを水で濡らして手早くたたき、家に帰ってから染み抜きをしましょう。

「染みはこすらずにたたく」が原則です。染みがついたら、すぐその箇所の下に厚いタオルを当てます。そして、水で濡らした布で周りからトンとたたき、泥れを下のタオルに移します。

泥跳ねは、手早く処理をしようともんだりこすったりすると、泥が布地に入って取りにくくなります。泥跳ねの汚れは、泥を十分に乾かしてから取りましょう。乾いた泥を歯ブラシで落とし、裏から指で泥をはじいて取ります。それでも薄く染みが残るようでしたら、お湯に洗剤を溶かしてふき取ります。

染みはお酒やお茶をこぼす、口紅がつく、泥が跳ねる。などが原因でつきます。そこで、家庭で手軽に使える染み抜き剤として、それぞれのタイプに合った液を、ふだんからそろえておくようにしたいものです。

最近では、簡単に染み抜きができる薬品や洗剤などが出回っていますが、生地の種類や加工の仕方によっては、色が変わったり生地を傷めたりする場合があります。裏地などでテストをしてから、使ってみましょう。

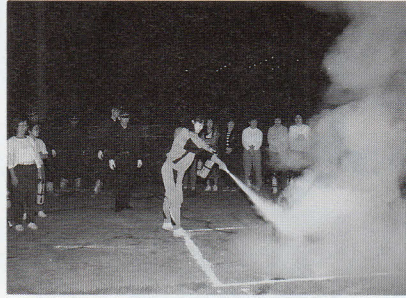


# いざという時に

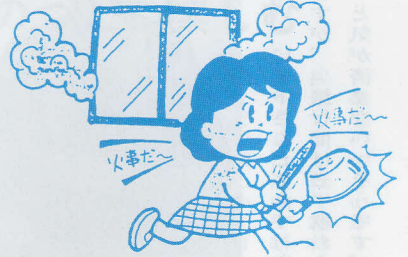
## 消火器を使えますか

### 婦人防火クラブが講習会開く

今年に入り、天ぷらなべなどによる住宅火災が多発していることから、壬生町婦人防火クラブ（大畑トシ会長）は、日ごろ講習会を開きました。



この日は、壬生町女性ドライバークラブ（人見イハ会長）会員約30名の参加をいただき、落合秋男安塚分遣所長から火器類の取扱いの注意点や、消火器などによる消火方法の説明を受けた後、実際に消火器を使用して一人ひとり油火災を想定し、燃焼皿の火を消してもらいました。今回使用した消火器は、一般



家庭に多く普及しているABC粉末消火器（小型）で、主に炎と空気を遮断、消すものです。消しにくい天ぷらなべの火の場合、消火に失敗すると再び燃え上がる危険があります。

参加者は、消火体験を通して火の恐ろしさを再認識していました。

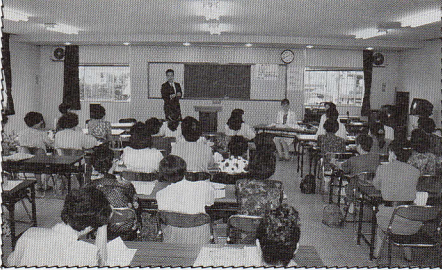
## 貯蓄セミナー開く

### 壬生町消費者友の会

壬生町消費者友の会（栗原芳子会長）主催の貯蓄セミナーが9月14日、睦地区コミュニティセンターで行われました。

この日は、午前中に県生活文化課の石川春彦さんと山口国衛さんから物価のしくみについて

学びました。昼食をはきみ、午後は、日本銀行情報サービス局調査役の記内一弘氏による「上手なお金のため方」についての講演があり、生活に密着した話題に参加者は熱心にメモをとっていました。



## 平成5年地価調査

### 土地の標準価格を公表

栃木県知事から9月21日付けで、平成5年地価調査基準地の標準価格が公表されました。

これは、国土利用計画法に基づいて、県知事が7月1日を基準日として調査を実施したものです。この価格が民間の土地取引引きの目安となり、公共事業の用地取得の基準となります。閲覧希望の方は、役場企画財政課へおこしください。

#### ◆調査基準日

平成5年7月1日

#### ◆基準地の価格

単位面積（1㎡）当たり

#### 第1種住居専用地域

表町1928番2

「表町11番46号」

55、000円

#### 第2種住居専用地域

緑町一丁目1022番24

「緑町一丁目4番11号」

124、000円

○壬生丁字六美117番17

74、000円

#### 住居地域

○中央町327番3

「中央町2番15号」

83、000円

○落合一丁目18番31号

「落合一丁目18番35号」

82、400円

○至宝三丁目48番25

「至宝三丁目4番6号」

76、400円

○本丸一丁目3263番23外1

「本丸一丁目8番6号」

73、000円

○安塚字宿内1928番外2

（宅地見込地）29、300円

#### 近隣商業地域

○緑町二丁目1022番170

「緑町二丁目5番6号」

150、000円

○安塚字南原1006番5

115、000円

#### 工業専用地域

○壬生乙字吾妻原3549番1

26、000円

#### 市街地調整区域

○羽生田字前川原2346番4

外1 18、300円

○国谷字前畑1972番2外2

15、700円

○下稲葉字釜ヶ淵64番1外2

14、500円

# い 広 場

お達者  
カップル



⑤7 釜が淵

出井 正明さん(77) 夫妻  
トモさん(70)



正明さんの趣味はカラオケ、ゲートボール、そして旅行です。老人会や軍恩の旅行(年4回)

らい)にモトさんと2人で行きますが、「旅行では必ず歌わないと気が済まない」そうです。

青春  
青春スケッチ ②9



スノーボードにチャレンジ

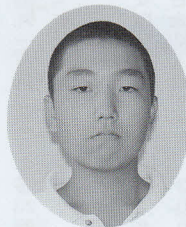
助谷 <sup>しずか</sup> 静 佳世さん

「獨協医科大学付属病院で看護補助の仕事をしています。患者さんとのコミュニケーションをとても大切にしています」という佳世さん。

休みの日には、テニスやスポーツクラブに通ってさわやかな汗を流しています。今年は、スキーに変わってスノーボードにチャレンジしたいとシーズン到来を楽しみにしている彼女です。

六年  
草秋  
花の  
長谷川 毅

壬生北小学校 6年  
長谷川 毅



三年  
塚田 実希

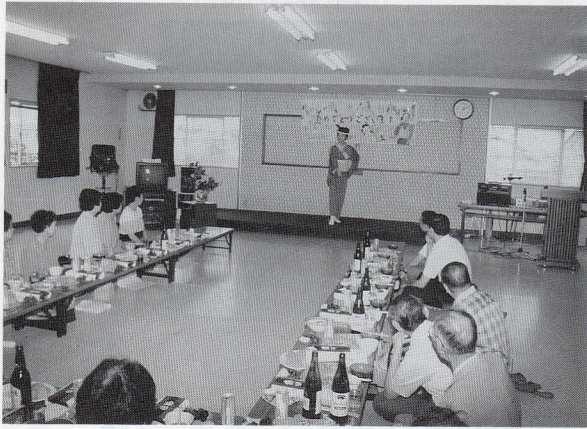
こい

壬生北小学校 3年  
塚田 実希



私の作品

# ふれあ



## いずみ自治会

今年の老人演芸大会には出場しませんでした。毎年、出て歌っていた」といい、「新曲が出る」とテープを買ってきちゃうんですよ」と話していました。また、ゲートボールはモトさんと一緒に出かけ、2人とも試合に選手として出場しています。現在、2人で1町6反(160アール)の田畑で米作中心に農業をしています。正明さんは「30kgの米袋を6段積んでも重くない」そうで、「動けるうちはコンバインを動かしていきたい」と話していました。

正明さんは昭和14年に支那事に従軍し、その戦功により勲八等旭日章をいただきました。16年に再び、ホンコン作戦、ラバウル作戦に参戦し、21年5月の帰国までラバウルにいました。モトさんは下稲葉鹿島の鯉沼家に生まれ、結婚して今年で22年目になりました。血圧がちょっと高いので薬を飲んでいるほかはお元気で、畑3反歩の草取りを担当だそうです。正明さんは兵隊で覚えたタバコはやめられず、晩酌(約1合)は日課と話していました。

## 老人を招き楽しい一日

### いずみ自治会で敬老のつどい催す

敬老の日の9月15日、いずみ自治会は陸地区コミュニティセンターで第2回敬老のつどいを催し、60歳以上のお年寄り13名を招待しました。

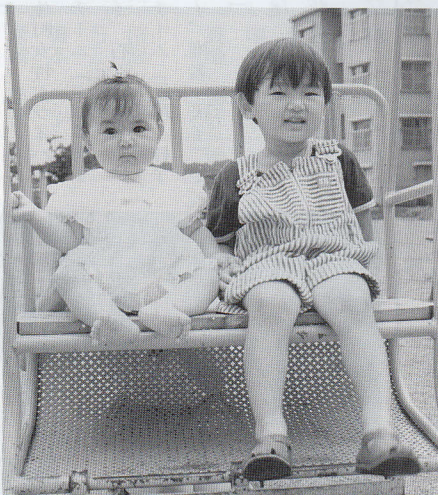
この日は、婦人会のみなさんの協力いただいて催したのですが、食事を共にしながら大変楽しい一時を過ごすことができました。また、栃木県家紋研究会会長の遅沢敏郎氏による「家紋」のお話を聞いた。カラオケ大会や日舞、ビンゴゲームをしたりして盛り上がりました。最後に、お年寄りに粗品のプレゼントをして終了しましたが、本当に有意義な一日でした。

いずみ自治会会長 根本 広

## チビっ子アルバム

あゆみちゃん (10か月女) 歩美ちゃん (長)

ゆうなちゃん (3歳男) 勇太ちゃん (長男)



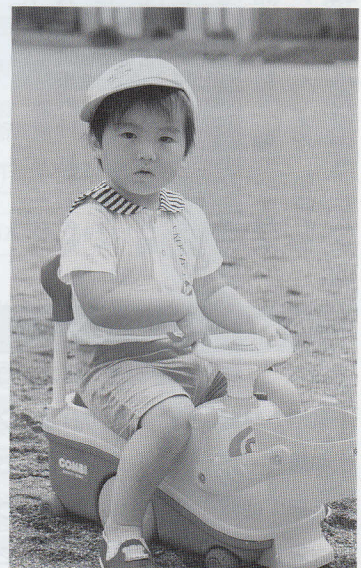
(父) 梁 島 幸 二さん  
(母) " あけみさん  
(県営壬生住宅)

お母さんから一言  
やさしい子に育ってほしい。

遼 ちゃん (2歳・長男)

(父) 増 山 裕 之さん  
(母) " 憲 子さん  
(県営壬生住宅)

お母さんから一言  
思いやりがあり、のびのびと育ってほしい。



# 初優勝に輝く

## 壬生少年剣道教室



8月8日、上三川町体育館で少年剣士約千人が参加して行われた第32回栃木県南部剣道大会において、壬生少年剣道教室(三上義市師範)が平素の鍛練(あやひ)の成果をいかんなく発揮し、団体優勝に輝きました。

また、個人戦の男子6年生の部で高村泰央君が、女子3・4年生の部で高村久美子さんがそれぞれ優勝し、男子5年生の部で金田健一君が準優勝になりました。

## 小学生公園絵画展

# 本町から2点入選

平成5年度都市緑化月間(10月)中の行事として実施された栃木県主催の「第16回小学生公園絵画展」に、県内250校から5、593点の応募がありました。

本町からは、稲葉小学校3年の鈴木克彰君が銅賞に入賞、安塚小学校2年の阿部琢元君も佳

作に入選しました。

なお、入賞・入選作品の展示は次のとおり行われます。

◆11月10～15日

◆11月19～23日

◆11月30～12月5日

那須野が原公園緑の相談所

井頭公園緑の相談所

中央公園緑の相談所

## 栃木地区女性ドライバー安全運転競技大会

# 団体・個人で1・2位を独占

栃木市の栃木自動車教習所で9月6日に行われた第14回栃木地区女性ドライバー安全運転競技大会(1市4町)で、壬生町女性ドライバークラブ(人見イハ会長)から出場したAチームが優勝、Bチームも準優勝となる好成績を納めました。また、個人の部でも1・2位を独占。

1位の松尾桂子さんは200点満点のすばらしい活躍でした。

### 成績

#### 〔団体の部〕

優勝 壬生町女性ドライバークラブAチーム(二瓶美恵子、石村セツ子、石沢 裕子)  
準優勝 Bチーム(松尾 桂子、杉山 幸子、椎名 民子)

#### 〔個人の部〕

第1位 松尾 桂子  
第2位 二瓶美恵子

## 人権擁護委員

# 2名が新しく委嘱される



毛塚 俊照氏



大森 忠氏

9月1日付けで毛塚俊照氏と大森忠氏の2名が、法務大臣より人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、私たちの周りに起きている家庭内・隣近所のもめごと、借地、借家の問題など、人間関係をめぐるさまざまな問題の相談に応じています。相談は無料で、難しい手続きもいりません。また、相談の内容についての秘密は厳守されま

## ●人権擁護委員(5名)

氏名	自治会	電話番号
橋本 茂	六美町北	82-0472
栗原 林蔵	城内	82-7455
中嶋文一郎	原坪	82-5808
毛塚 俊照	前宿坪	82-0052
大森 忠	上通町	82-2033



町長室へ報告に訪れたみなさん

すので、お気軽にご相談ください。



## 第10回 国民文化祭・とちぎ '95

# 国際おもちゃフェスティバル

会期 平成7年10月27日～11月4日  
会場 (仮称) おもちゃ博物館(建設中)等

やさしさの森を世界に

## 愛唱歌の歌詞募集

### ●マスコットマーク「トッチー」

#### やさしさの森の王子

みずみずしい植物と文化の華のイメージを強調し、栃木県が誇る自然と文化を組み合わせて、誰からも親しまれるかわいいキャラクターとしました。

### ●とちぎ95 テーマ

#### やさしさの森を世界に

文化とは、自然と調和しながら、人々に愛とやさしさを与えるものでなければならぬという考えのもとに、思いやりに満ちた新しい文化が栃木県から全国に発進され、大きく育つことを願って定めました。

なお、水と緑豊かな栃木県にちなみ、文化を「森」ということばで表現しました。

## 募集要項

◆応募及び問合せ先 栃木県宇都宮市本町9-14本庁南第二別館 第10回国民文化祭栃木県実行委員会事務局「愛唱歌詞募集」係 ☎0286(23)2226

◆募集内容 平成7年度に本県開催の「第10回国民文化祭・とちぎ95」愛唱歌の歌詞を募集。

○各イベント開催地および他県等への広報活動(P.R.)に使用でき、テーマ「やさしさの森を世界に」と栃木県らしさをともに表現し、国民文化祭というイベントを強くアピールするもの。

### ◆応募規定 B5判400字詰

縦書原稿用紙を使用し、第1行目に題名、作品形式自由、歌詞漢字部分にフリガナ。作品の後に、①住所②氏名③年齢④性別⑤職業(学生等は学校名・学年)⑥電話番号を記入すること。

### ◆応募条件 資格は問いません

作品は未発表のもの。入賞作品の著作権は主催者に譲渡。曲をつける際、補作の場合有り。

### ◆賞 最優秀賞1点、賞状と副賞(10万円) 記念品、優秀賞3点、賞状と副賞(3万円) 記念品

### ◆締切り 11月30日(火)

(当日消印有効)

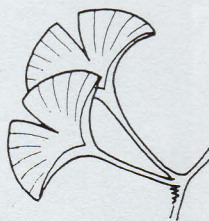
## 社会福祉活動が認められる

### 本町から3名表彰

第3回栃木県民生委員大会が10月5日、宇都宮市文化会館で開かれ、その席上、本町から社会福祉に功績があった次の3名の方が表彰されました。

◎栃木県民生委員協議会 会長表彰

- ・戸崎 豊治(旭町)
- ・篠原多美子(万町)
- ・人見 イハ(城南)



### ご寄付(社会福祉協議会)

- 金8千91円(27回) 渡辺 寅八
- 金8千円(5回) 細井 正平
- 金3千円(2回) 渡部 和平
- 金6千円(21回) 渡邊岩五郎
- 金1千823円(2回) 糸川 ひさ
- 金3千円(2回) 森下 啓一
- 金3千円 田中 半一



## 短歌

文化協会文芸部選



砂浜をけなげに這いて波にのる  
海亀の子よたくましく育て

秋山 セン

野菜売る爺さん一人で手に負えず  
観光客にたたかれています

黒尾 チェ

「坊っちゃんも子規も聞きしか  
蟬時雨」娘は句にす四国路の旅

茂木 富美

珍らしや何か企むことあるらし  
く名物のゆべし送りでよこす

諸岡 婦美

## 俳句

蛸や子の宿題のまだ残り

宇井 秋汀

蕎麦咲くや山のくぼみに日を置きて

広沢 ツヤ

かなかなや見舞いし病窓ふりかえる

奥村 トシ

またお出でと手をふる母や夕蛸

石原 早苗

人見城民の作品16点

町に寄贈される

作品を町資料館で常設展示

壬生の生んだ漆芸家、人見城民（明治27年（昭和47年）の作品16点が、城民の長男人見守豊さん（宇都宮市）と人見行保さん（東京都府中市から9月16日町へ寄贈されました。裕保さんは、この日奥さんの美枝子さんと町長室を訪れ、「父は生前、壬生町をとても愛し、城民の名前も壬生城の民という意味でつけたものです。父の作品が壬生町に戻るのが、

父としても一番うれしいと思います」と話し、作品の目録を清水町長に手渡ししました。寄贈された16点は、どれもすばらしいもので、城民が生前大切に手放さなかったものばかりです。  
町は人見城民の作品を広く町民に親しんでいただけるように、歴史民俗資料館で常設展示することになっています。

城民展に入場者3千人

人見城民は明治27年に壬生舟町に生まれ、同39年、日光堆朱二代目上野桐恵に入門。日光彫りと漆を学び、大正8年に日光堆朱三代目を継ぎました。

大正年間には2度の皇室献上するなど、戦前、戦後を通じて日光堆朱の第一人者として活躍。昭和35年には栃木県文化功労章を受賞しました。

町は、城民生誕100年を記念して城民の漆芸を振りかえる「第4回特別展・人見城民展」を7月～8月に歴史民俗資料館で開催しました。特別展は、町内外から入場者が3千人以上も訪れる好評を博し、改めて人見城民の業績の大きさを知らされました。



寄贈された人見守豊さんと美枝子さん



日光堆朱硯屏「瀟二離」(1942)



刀筆時絵色紙「志津の楓」

(1940)

11月の納税等

- 国民健康保険税(5期)
  - 国民年金(8期)
- (納期限11月30日)

納期限間際には、納付窓口が大変込み合います。早めに納付しましょう。

まちのうごき

10月1日現在

総人口	40,029人	(△41)
男	19,748人	(△18)
女	20,281人	(△23)
世帯数	12,085世帯	(△14)
	( ) 内は前月比	